



# Madecom Times

2021年2月第192号

## 『針供養』と『事八日』

『針供養』とは、折れたり曲がったりして使えなくなった針を供養し、裁縫の上達を祈る行事です。針供養は2月8日または12月8日に行われます。

2月8日と12月8日は、かつて「事八日（ごようか）」と呼ばれ、「コトノカミ」という神様を祀るおまつりの日で、どちらか一方を「事始め（ごはじめ）」、もう一方を「事納め（ごおさめ）」の日と定めて、特別な日として過ごしていました。このコトノカミが「年神様」か「田の神様」かで、事始めと事納めの日が逆転します。

前者は年神様を迎えるためにお正月行事の準備を始める12月8日が事始めで、後片付けをして全て納める2月8日が事納めとなります。

これに対して、後者はお正月行事が終わって人々の日常生活が始まる2月8日が事始めとなります。そして収穫などを済ませて農作業を終える12月8日を事納めとしています。

この両日は“慎みをもって過ごす日”とされており、“針仕事を休むべき”と言われていたことから、針供養が行われる日となったのです。針供養の起源についての詳細は分かっていませんが、中国の「社日（土地の神様をまつる日）に針線（針仕事）を止む」という習わしが日本に伝わったものという説があります。平安時代には貴族の間で行われるようになり、江戸時代に広く行われるようになりました。針供養のやり方としては、“豆腐やこんにゃくに刺す”というのが一般的です。地方によっては饅頭や大福などを贈るという地域もあるようです。豆腐やこんにゃくに針を刺すのは、柔らかいものに刺すことで“針をぬきらう”という意味があります。他にも、川に流したり、土に埋めて供養するという地域もあるようです。針を刺した豆腐やこんにゃくは、お寺や神社に納めて供養してもらいましょう。



## LINEの『アバター』機能が面白い！

メッセージアプリのLINEには、自分専用のオリジナルキャラクター「アバター」を作成できる機能があります。

簡単な手順で作成でき、作ったアバターはLINEのプロフィールアイコンや背景画像に設定したり、ビデオ通話の際に顔の部分にはめ込むこともできます。また、LINE以外のSNSでも利用することも可能です。

アバターの作り方には、「その場で撮影した写真を使う」、「既存の写真を使う」、「写真は使わずに基本アバターを利用する」、の3種類あります。いずれも、ヘアスタイルや顔のパーツ、服装など15箇所もの編集が可能なので、自分にぎゅくに作ることも、逆に全く違うキャラクターに仕上げることもできます。

最大5つまで保存できるので、場面に応じて使い分けたり、コラボさせてみるのも楽しいですね。実際の風景の中にアバターを入れて写真や動画を撮影することも、右図のように保存してある写真と合成することもできます。

作成方法の大まかな手順は以下の通りです。

1. ホームタブの自分のアイコン、または名前をタップし、[アバター]をタップ。
2. カメラが起動するので、枠の中に顔が入るようにして写真を撮ります。過去に撮影した自撮り写真からも生成することができます。
3. アバターが自動生成されます。さらに編集するには[編集]をタップ。
4. 顔や髪型、服装などを好みに合わせてカスタマイズします。好みのアバターになったら右上の[完了]をタップ。

詳しい作り方や遊び方は右記サイトでご確認ください。<https://lin.ee/5iqJM3n/xssq/pr>



## ★チラシ・フライヤー・会社案内・名刺など

デザイン制作・印刷 お任せ下さい!!

## ★ホームページ制作お任せ下さい!!

オリジナルデザインで更新しやすいホームページを!

今あるホームページの編集作業もお任せ!!

◎ パソコン本体・周辺機器のご購入やパソコントラブル  
ご相談下さい!

◎ パソコン教室 無料体験実施中!

マデコムのFacebookへの いいね! お待ちしております



## 株式会社 マデコム



〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田659-1

TEL : 059-366-0888 FAX : 059-366-0877

E-Mail : [office@madecom.co.jp](mailto:office@madecom.co.jp)

URL : <https://www.madecom.co.jp>

発行 : 2021年2月1日

編集・作成 : 早川尚孝